

全國の公共労働者團結せよ!!

日時 昭和四年五月二十五日午後六時
場所 芝協調會館

東電従業員組合四年度大會

東電全従業員は大會へ押しかけろ!
不平不満を爆發させろ!

東電従業員は我が組合下に!!

横暴を極めた 東電健保組合會議

改選後の東電健保組合會議は五月二十日召集され、之れより先きが組合選出の八名の議員は組合に於て決定した要水事項を提出するため開會時間の経過するにも順差せず互選議員の豫備會議を開いて結果を認め十一時すぎ議場に陣んだ、そして要求は一號より十一時までの建議案として提出した。

日程によつて議案が終はり次第に建議案の議に移らんとしてが、計画的な後選定議員は我々の熱烈なる要求を察るべく提案は説明のみさせ一括して深決すべしと動議を出したのだ、之れに対して互選一同は強烈に反對したが議長は其動議を取上げ一括決議を宣言した、全被保險者の代表である互選議員は此横暴に憤激し一同卓を叩き足を踏み鳴らして退場を宣言し立ち上がった。

此勢に驚いた議長は前きの宣言を取消し互選例の主眼通り各項目分けに審議することとなつて説明に入つた。

- (一) 被保險者に感謝状を贈る件 久保武彦君
- (二) 健康保險者を表彰の件 守口芳太郎君
- (三) 議員に参考資料贈法規及び會武の白紙交付の件 植松虎雄君
- (四) 健保會議傍聴者を公体に扱ふの件 松山清次郎君
- (五) 公傷患者待遇改善の件 阿山宗作君
- (六) 療養費手當金等一時會社に立替せせる件 山岸文祐君
- (七) 東電病院を組合管理下に置く 法油通夫君
- (八) 診療所増設の件 浅井萬次郎君
- (九) 互選議員の方面委員を置く 出張健治君
- (十) 保険料三分ノ二を會社に負擔せせる件 蘭田嘉三君
- (十一) 組合會議召集日増加の件 元松直身君

以上の議案に當つて互選議員は必死の努力を以て議長及び選定議員の横暴的構態によつて悉く理事一任と決定されてしまつた。だが我々は此儘に理事に任すべきではないのだ、他くして此要求獲得のため労働組合の強大な力をもつて闘争するのだ、全従業員諸君! 横暴家の横暴はすべてかう云ふものだ、團結せよ! 闘争せよ!